

松山市立西中学校（2年生）

令和2年11月20日（金）



えひめジョブチャレンジU-15事業

西中学校2年生203人は、新型コロナウイルス感染症の予防のために、職場体験学習の代替活動として、仕事体験講座に取り組みました。地域の事業所の方等を講師としてお招きし、生徒は、午前と午後、二つの仕事を体験しました。

<生徒感想>

（理容業）

練習用ウィッグを使って、実際に髪の毛を切る体験をしました。長さをそろえて切ることがとても難しかったです。「くしはものさしと同じで、くしからとび出た髪を切るといい」と教えていただき、少しずつ、コツをつかみました。

（木工細工講座）

アシストフックの製作に取り組みました。自分が製作したフックで、お金を貰うということの責任を考えながら作ることができました。活動を通して、時代のニーズに合わせた商品作りの必要性を学びました。とても貴重な体験をすることができました。

<受入事業所等感想>

- 事前に十分に打合せができていたので、こちらも準備することができました。その職種の一日の流れということは体験できませんが、限られた中とても濃い時間だったと思います。コロナ禍がまだまだ続くようなら、来年もこの形がよいと思います。
- コロナ禍でも生徒さんが様々な仕事について学び、理解する機会が設けられていてよかったと思います。
- 今年は実施が難しいですが、実際に現場に身を置き、その場の雰囲気や働く人の動きを体感できると更によいと思います。

